

学術研究助成金〔一般研究〕 成果報告書

令和3年5月25日

日本大学学長 殿

氏 名： 竹中 朝崇

資格・所属：教諭・日本大学三島高等学校・中学校

下記のとおり報告いたします。

1 種 目

一般研究（個人研究） / 一般研究（共同研究） ※該当する種目をチェックしてください。

2 研究課題

ICT教育の現状と課題－タブレット端末を活用した日本大学マインドの育成法－

3 研究組織 ※共同研究のみ

| | 氏 名 | 所属部科校・資格 | 役割分担 |
|-----------------------|-------|------------|--|
| 研 究 代 表 者 | 竹中 朝崇 | 三島高校中学校・教諭 | 総括（導入経緯・日本大学マインドの育成法及び全体のまとめ） |
| 研 究 分 担 者 | 長坂 綾子 | 三島高校中学校・教諭 | 中学校（探究学習のカリキュラム策定及び探究活動の実践） |
| | 石館 薫 | 三島高校中学校・教諭 | 中学校（探究学習のカリキュラム策定及び探究活動の実践） |
| | 大川 幸祐 | 三島高校中学校・教諭 | 高校（ICT教育取組成果のまとめ・タブレット端末整備及びオンライン授業実践のまとめ） |
| | 神尾 誠也 | 三島高校中学校・教諭 | 高校（オンライン授業実践・探究学習のカリキュラム策定及び探究活動の実践） |
| | 永塚 史孝 | 国際関係学部・教授 | 大学（教員養成における取組） |
| | | | |

※ホームページ等での公開（可・否）いずれかをチェックしてください。
否の場合は、理由書を別途添付のこと。

4 学会発表等

要旨集の抜き刷り、発表原稿のコピー等及び発表したことがわかるものを添付してください。

| 発表者名 | 学会、発表会名等 | 発表テーマ | 発表年月 |
|------|----------|-------|------|
| | | | |

5 著書・雑誌論文

著書、雑誌、抜き刷り等を添付してください。コピーの場合は掲載されたことが客観的にわかるものを添付してください。

| 著者・執筆者 | 著書名・雑誌名／論文名 | 巻・号 | 年月 | 出版社・発行所 |
|---|--|--------|---------------|--------------------|
| 竹中朝崇 長坂綾子 石館薫 大川幸祐 神尾誠也 永塚史孝 | 研究紀要 「ICT 教育の現状と課題－タ ブレット端末を活用した日本 大学マインドの育成法－」 | 第 53 号 | 令和 3 年 3 月 | 日本大学三島高 等学校・中学校 |

6 その他の発表

①新聞掲載

| 発表／掲載者名 | 新聞名（朝刊・夕刊） | 掲載年月日 |
|---------|------------|-------|
| | | |

②その他（ビデオ、CD、シナリオ、写真、舞台等）

| 氏 名 | 発表形態 | 内 容 | 数 量 |
|-----|------|-----|-----|
| | | | |

7 その他の成果

①本研究をもとに申請した外部研究資金及びその獲得状況

| 氏 名 | 申請年度 | 研 究 種 目 | 研 究 課 題 | 採・否 |
|-----|------|---------|---------|-----|
| | | | | |

②他の研究への発展

③その他の成果

『研究紀要』第 53 号では各教科の取組状況の一部を掲載。

- ・オンライン授業の取組と今後への課題（英語科・地理歴史科・公民科）
- ・タブレット端末の活用による授業の効率化について（理科）

今後も継続した取組について公表し、新学習指導要領への対応とともに研究を行う。

④本研究成果による発明届の提出及び知的財産権の出願・取得状況

| 名 称 | 知的財産の種類 | 発 明 者 (考案者・創作者) | 権 利 者 | 出願・登録番号 | 出願年月日 | 取得年月日 |
|-----|---------|--------------------|-------|---------|-------|-------|
| | | | | | | |